

豊明市児童館運営委員会議事録（要旨）

日時 平成 25 年 7 月 4 日（木）

午前 10 時 00 分～11 時 10 分

場所 コスモス児童館

1 あいさつ

原田部長

本市では 8 つの児童館と 3 つの分室で児童館活動をおこなっています。児童館は子どもの居場所であり、人間作りの場として様々な活動を行うと共に、地域の子育て支援事業等も行っていますが、ニーズに答えられていない部分もあるかと思えます。委員の皆さんの忌憚の無いご意見をいただきたいと思えます。

2 委嘱状交付

委員(8名)に委嘱状交付。

3 委員長選出

委員長に早川孝明氏を、委員長の職務代理に原田一也氏を選出。

委員長あいさつ

近くなった参議院選に向けて、子どもたちの未来に関わることであり、安全、安心が叫ばれています。ごく最近では幼児のプール事故、食物アレルギーの事故等新聞で取りあげられている問題がいろいろありますが、子どもに関わる学校・家庭・地域等が連携し、情報を共有していくことが大切だと思います。

(各委員、事務局職員の自己紹介)

4 議 題

(1) 平成 24 年度児童館活動報告

(2) 平成 25 年度児童館活動計画

児童館長から資料に基づき説明があった。

5 主な質疑応答及び要望事項

- ・保護者が時間内に迎えに来られなくてファミリーサポートセンター等利用している。家庭はどれくらいありますか。

→実数は把握していませんが、クラブによっては数名います。

同居で無い祖父母の迎えも見られます。

- ・事務局として力を入れたいところはありますか。

→定数を超えた受け入れをしており、物理的に大変ですが、遊戯室の空調整備は計画に上げていく予定です。
- ・安心、安全対策として「AED」は設置されていますか。使用法の講習や避難訓練等は行われていますか。

→「AED」は各館設置。救命講習は2年に1度全員が受けており、今年は6月に3回に分けて消防署で実施しました。避難訓練も、状況を変えて月に一度は予定しています。「食物アレルギーとエピペン」の研修会にも参加予定です。
- ・子どもの命を守ることは大事だが、“自分で自分を守る力”を育てることが必要ではないでしょうか。そういう“力は”意識しないと育たないと思います。失敗を経験させることも大切だと思います。

→そのとおりだと思います。危ないからやめさせるのではなく、どうしたら危なくないようにできるかを考えさせる機会を作っていくことが必要だと思います。
- ・遊び相手を求めるためにも児童館は必要で、ありがたいところだと思っています。実際子どもが困って駆け込み、よい対応をしてもらったことがあります。また、ジュニアボランティアの活動についても子どもから聞いており、良い活動だと感じています。児童館が子どもの安心の拠点になっていると思います。
- ・他人の子に声を掛けにくい時代になっているが、挨拶を交わすことで声を掛けやすくなると思います。地域の方を含めた挨拶運動をぜひやってもらいたいです。
- ・館長の立場から何かありますか。

→委員長との挨拶にもありましたが、関係機関との連携や信頼関係を大事にしていきたいと思っています。

6 出席委員 7人（欠席者1人）

7 傍聴者 なし

問合わせ先 豊明市役所児童福祉課 児童係 電話 92-1120